

(ご参考)

2012年1月27日(金)のプレゼンテーション結果について

○ 大学施設課の皆さんと一緒に行った4業者からのヒヤリングの概要は以下の通り

(長谷川体育施設、奥アンツーカー、日本体育施設、住友ゴムの4社)

<前提は、8レーン全てを、内勾配で全天候化する。

同時に、排水溝もすべてやり直し、新設する>

(単位：百万円)

	A 社	B 社	C 社	D 社
総額	182	173	135	112
うちグラウンド	169	150	120	104
うち排水溝	13	23	15	8
排水溝の方式	浸透マス	浸透トレンチ	浸透マス	サンドパイル
消費税込み総額	191	181	142	118
備考				命名権考慮も

○ 業者によってかなりのばらつきがある。その原因は、諸経費の差(5～34百万)と排水溝の費用の差につきる。ウレタン単価には殆ど差が無い。

○ 我々の読み：最初のプレゼンであるため、高目の回答になっている面があること、諸経費の考え方にも差があることなどを勘案し、ウレタンなどの原材料価格を低めにした「入札価格」を求めれば、総額100百万円での工事は充分可能と考えられる。

以上